

社会資本総合整備計画

計画の名称	10 岡山県の暮らしの安心・地域活性化を目指した街路整備（防災・安全）				重点計画の該当	
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）		交付対象	岡山県、倉敷市、津山市、高梁市		
計画の目標	通学路や自転車道の整備により生活空間の安全を確保するとともに、緊急輸送道路の整備によりインフラを再構築することで、暮らしとの安心と地域活性化を実現する。					

通学路や自転車道の整備により生活空間の安全を確保するとともに、緊急輸送道路の整備によりインフラを再構築することで、暮らしとの安心と地域活性化を実現する。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 自転車歩行者道の整備による歩行者・自転車の安全性の向上 緊急輸送道路の整備による走行時間の短縮 					
----------------	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H28末)	
	①自転車歩行者道の整備による歩行者・自転車の安全性の向上 整備後の日当たり自転車歩行者交通量	-	143人台	
②緊急輸送道路の整備による走行時間の短縮 Σ 整備後走行時間 / Σ 整備前走行時間 × 100	-	1%減		

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	6,312 百万円	A	6,312 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	----------	---	----------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 道路事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H24	H25	H26	H27	H28			
10-A5	街路	一般	倉敷市	直接		S街路	改築	(都) 新田上富井線	バイパス L=1.0km	倉敷市						690	-	
10-A7	街路	一般	倉敷市	直接		S街路	改築	(都) 西阿知矢柄線	バイパス L=0.3km	倉敷市						349	-	
10-A8	街路	一般	津山市	直接		S街路	改築	(都) 総社川崎線（山北工区）	現道拡幅 L=0.5km	津山市						1,430	-	
10-A9	街路	一般	高梁市	直接		S街路	改築	(都) 南町近似線（2工区）	バイパス L=0.2km	高梁市						148	-	
10-A12	街路	一般	岡山県	直接		S街路	改築	(都) 河辺高野山西線	バイパス L=0.7km	津山市						1,554	-	
10-A13	街路	一般	岡山県	直接		S街路	改築	(都) 早島大砂線	現道拡幅 L=1.0km	早島町 倉敷市						891	-	
10-A14	街路	一般	岡山県	直接		S街路	改築	(都) 林田小原線	バイパス L=0.1km	津山市						106	-	
10-A15	街路	一般	岡山県	直接		S街路	改築	(都) 連島呼松線	現道拡幅 L=1.2km	倉敷市						897	-	
10-A16	街路	一般	倉敷市	直接		S街路	改築	(都) 矢柄西田線	バイパス L=1.0km	倉敷市						247	-	
											合計					6,312	-	

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28				
配分額 (a)	428,175				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	428,175				
前年度からの繰越額 (d)	194,217				
支払済額 (e)	526,772				
翌年度繰越額 (f)	95,620				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-				

※ 平成28年度以降の各年度の決算額を記載。